

大人の美味しい旅 [滋賀]

木之本に四百年以上続く蔵で 街道風情のなか、酒を味わう

江戸時代、北国街道と北国脇往還が交わる宿場町として繁盛した長浜の木之本宿。木之本地蔵院の門前町でもあり、かつて多くの参拝客や旅人たちが行き交い、賑わった場所だ。この木之本宿で四百六十余年続く古酒蔵が富田酒造。江戸時代の旅人も味わった地酒を、今も守り続けている。

富田酒造の銘酒「七本鎗」は、織田信長の跡目をめぐって豊臣秀吉と柴田勝家が戦った「賤ヶ岳の戦い」で勇猛に戦った7人の若武

者を称えた酒だ。蔵の井戸から汲

む奥伊吹山系の伏流水、地元農家栽培の米「玉栄」などを使って造

る。15代目の蔵元は伝統を守りながら、無農薬米による酒造りに取

り組むなど、新たな挑戦にも意欲的。世界にも湖北の味を広めよう

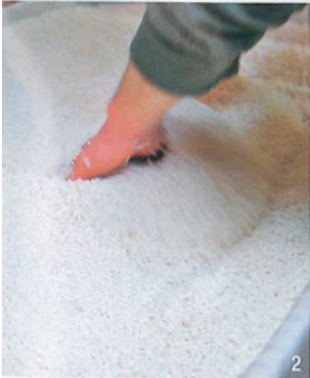
と、海外展開も進めている。

街道風情を堪能したら、長浜駅を中心に、ヤンマーマイミュージアム、

黒壁スクエアなど、名所が点在する長浜観光へ。文明開化で栄えた華やかな町の魅力に触れよう。



日本酒がずらりと並ぶ店内。ラベルの「七本鎗」の文字は魯山人が書いたもの



- 1.江戸時代に造られた蔵。奥には明治、昭和に増築された蔵が続く
- 2.米は地元の5軒の農家と提携し、「玉栄」「吟吹雪」「渡船」「山田錦」と滋賀の品種を使う
- 3.酒器もそろえる。酒米が育った田んぼの土を使った酒器は人気ですぐ売り切れに
- 4.七本鎗の酒粕を使った「酒粕生チーズケーキ」1個620円。猪口入り
- 5.吉野葛入りの水ようかん「くずどーふ」216円。地元の和菓子屋「菓匠禄兵衛」とのコラボ



木之本宿の中心にある富田酒造。軒先には杉玉がぶらさがる

美食家、北大路魯山人も愛飲した「七本鎗」の蔵元

富田酒造

とみたしゅぞう

江戸時代の酒蔵へ続く母屋では純米や大吟醸、季節限定品など約25種類以上の酒を販売し、試飲もできる。気になる銘柄があれば相談を。酒蔵は見学できないが、蔵の姿、れんがの煙突などに伝統を感じられる。地元米「玉栄」を使った純米吟醸は地元でしか手に入らないのでぜひみやげに。

☎0749-82-2013 ☎9:00~18:00 火曜 長浜市木之本町木之本1107 無印

